



HP: <http://www.chofu-schools.jp/chofu4/>

さわやかなスタートになりました

校長 佐藤 政彦

4月7日、桜の花も役割を終え、新しい季節に向かう中、第59回入学式を厳粛かつ盛大に挙行することができました。新入生115名を迎え、2年生126名、3年生114名、合計355名による、新年度がスタートしました。保護者の皆様におかれましては、お子様のご入学、ご進級、誠におめでとうございます。



さて、この度、前任の生野まゆみ校長先生の後を受けまして、調布市立第八中学校より着任いたしました佐藤政彦と申します。与えられた職責を全うし、生徒一人一人が輝き、毎日が心躍るような、さわやかで活気あふれる学校を目指してまいります。どうぞご支援、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

先週の着任式では、今年度新たに迎えた9名の教職員を紹介しました。始業式では、『さわやかで熱い四中生』を目指そうと話しました。気持ちのいい挨拶や素直な態度、あふれる笑顔で、誰もがさわやかな気持ちになれる学校に、更には、何事にも手を抜くことなく全力で取り組み、熱い気持ちになれるようにこれからの1年間頑張っていこうと、話をまとめました。

入学式では、『頑張るときはいつも今』という言葉を取り上げました。この言葉は、京都・大徳寺大仙院の尾関宗園住職の言葉で、『わたくし自身の将来は 今この瞬間ここにある 今ここで頑張らずにいつ頑張る』が基になっています。3年前、未知のウィルスが蔓延したように、明日には何が起こるかわからない予測不可能な時代の中で、一日一日を大切にし、今できることを先延ばしにすることなく、この一瞬を悔いなく全力で生きてほしいという願いを込めて紹介しました。

最後になりましたが、皆様のお子様355名を責任と使命感をもってお預かりいたしました。本校の教職員一同、生徒一人一人に、誠心誠意かかわってまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。